

令和7年度 新山下地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

当地域は観光地としての側面に加え、有数の企業・商業施設等が立地しており、横浜を代表する地域である。この地域では、高齢化の進展による独居高齢者への支援ニーズが高い一方、開発等に伴う新たな居住者も増加しており住民の移動が多く、若い移住世代の子育てに関するニーズも高い地域である。また、中華街やインターナショナルスクールが立地していることもあり外国にルーツを持つ市民も多く居住し、それぞれの文化を尊重した、多文化理解・交流の支援を図っていく必要である。またこの地域ではサロンや食事会等の市民活動が盛んに行われており、これを継承し、発展させていく支援を行うことが必要である。

地域に共通する課題は高齢者の見守りと地域の担い手の育成である。見守りに関してはサロンをはじめとした負担が比較的少ない見守りの仕組みを維持・継続させていくことと新たな取組を支援していくことが求められる。担い手の育成には認知症サポーター養成講座等をはじめとして様々な機会を捉えて、地域の人と人とのつながりを大切にしながら取り組んでいくことが必要である。

☐ 今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
☐	■	権利擁護課題に対する気づきや必要な世帯への支援につながるよう、地域向けの成年後見制度啓発講座などとおして地域共生のまちづくりを進めていく。
☐	■	「地域での見守り」を主題に認知症や障害、権利擁護等などの勉強会等に医療機関の参加を働きかけ、ケアマネジャーと医療機関の連携を構築していく。
☐	■	地域福祉保健計画「中なかいいネ！第5期計画」策定するため、地域ケアプラザ内はもとより、関係機関の専門職と地域情報・ニーズを共有する。
☐	■	広報紙やHP、SNSなどを活用し福祉保健活動に関心を持てるよう、子育て世帯を含む幅広い世代に働きかける。
☐	■	ボランティア連絡会などを通して施設利用団体との連携を図るとともに、把握している地域課題にボランティアや団体と協働して取り組む。

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

☐ 区からのコメント

令和7年度新山下地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	利用者一人ひとりの意向を尊重し、利用者自身の選択に基く公正・中立性な事務・事業を遂行します。特定の事業所へ委託・相談が偏らない配慮も併せ行います。	事故防止研修を法人マニュアルに基づき実施し、事故発生時には職員一人ひとりが状況に応じた適切な行動ができるよう研鑽します。個人情報保護等に関する研修を実施するほか、様々な事件・事故の教訓を踏まえ、同様の事故を未然に防ぐ取り組みを行います。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	住み慣れた地域で自立した生活が続けられるよう支援します。多様な主体と連携・協働し、適切なサービスや社会資源の利用等に繋がります。	公正・中立な立場でご利用者の人格を尊重して自立
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制	社会福祉士1名、看護師1名、主任ケアマネジャー1名	常勤専従職員3名、(内管理者1名)
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標			
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和7年度「横浜市新山下地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	21,470,116	0	21,470,116	0	21,470,116	横浜市より
内 受領額	21,470,116		21,470,116		21,470,116	
内 戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	36,000		36,000		36,000	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代	0		0		0	
内 自動販売機手数料	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
その他	△ 10,000		△ 10,000		△ 10,000	
収入合計	21,496,116	0	21,496,116	0	21,496,116	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	9,963,000	0	9,963,000	0	9,963,000	
内 本俸	6,979,000		6,979,000		6,979,000	
内 社会保険料	930,000		930,000		930,000	
内 手当計	1,899,000		1,899,000		1,899,000	
内 健康診断費	30,000		30,000		30,000	
内 勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
内 退職給付引当金繰入額	95,000		95,000		95,000	
内 その他	30,000		30,000		30,000	
事務費	1,979,000	0	1,979,000	0	1,979,000	
内 旅費	2,000		2,000		2,000	
内 消耗品費	310,000		310,000		310,000	事務用品 マスク ペーパータオル 洗剤 掃除用具他
内 会議随い費	0		0		0	
内 印刷製本費	7,000		7,000		7,000	名刺印刷 封筒印刷
内 通信費	240,000		240,000		240,000	郵便 電話 インターネット
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
内 内 その他	0		0		0	
内 備品購入費	0		0		0	
内 図書購入費	0		0		0	
内 施設賠償責任保険	12,000		12,000		12,000	
内 職員等研修費	10,000		10,000		10,000	
内 振込手数料	0		0		0	
内 リース料	38,000		38,000		38,000	コピー機リース AEDリース
内 手数料	1,000		1,000		1,000	
内 地域協力費			0		0	
内 公租公課	1,189,000	0	1,189,000	0	1,189,000	
内 事業所税	0		0		0	
内 消費税	1,189,260		1,189,260		1,189,260	
内 印紙税	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
内 その他	170,000		170,000		170,000	PC保守 災害サポート委託料他
事業費	519,000	0	519,000	0	519,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	519,000		519,000		519,000	
内 その他	0		0		0	
管理費	2,644,000	0	2,644,000	0	2,644,000	
内 光熱水費	2,097,000		2,097,000		2,097,000	
内 清掃費	277,000		277,000		277,000	
内 機械警備費	0		0		0	
内 設備保全費	219,000	0	219,000	0	219,000	
内 空調衛生設備保守	62,000		62,000		62,000	
内 消防設備保守	55,000		55,000		55,000	
内 電気設備保守	48,000		48,000		48,000	
内 害虫駆除清掃保守	27,000		27,000		27,000	
内 駐車場設備保全費	0		0		0	
内 その他保全費	27,000		27,000		27,000	
内 共益費	51,000		51,000		51,000	
内 その他			0		0	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
その他	5,040,000	0	5,040,000	0	5,040,000	
内 戻入（夜間閉館 所長代行業務）	1,316,000		1,316,000		1,316,000	
内 サービス区分間繰入	3,724,000		3,724,000		3,724,000	
支出合計	20,619,000	0	20,619,000	0	20,619,000	
差引	877,116	0	877,116	0	877,116	

自主事業費 収入	36,000	0	36,000	0	36,000	
自主事業費 支出	519,000	0	519,000	0	519,000	
自主事業 収支	△ 483,000	0	△ 483,000	0	△ 483,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度「横浜市新山下地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,648,171	0	29,648,171	0	29,648,171	横浜市より
内 受領額	29,648,171		29,648,171		29,648,171	
戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	30,000		30,000		30,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,007,513	0	6,007,513	0	6,007,513	横浜市より
内 受領額	6,007,513		6,007,513		6,007,513	
戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	86,000		86,000		86,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	0		0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代	0		0		0	
戻 自動販売機手数料	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	△ 2,981,000		△ 2,981,000		△ 2,981,000	
収入合計	32,944,684	0	32,944,684	0	32,944,684	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	28,581,000	0	28,581,000	0	28,581,000	
内 俸	16,912,000		16,912,000		16,912,000	
社会保険料	3,836,000		3,836,000		3,836,000	
手当計	7,300,000		7,300,000		7,300,000	
健康診断費	26,000		26,000		26,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	456,000		456,000		456,000	
その他	51,000		51,000		51,000	
事務費	3,085,000	0	3,085,000	0	3,085,000	
旅費	3,000		3,000		3,000	
消耗品費	146,000		146,000		146,000	事務用品 マスク ペーパータオル 洗剤 掃除用具
会議滞在費	0		0		0	
印刷製本費	14,000		14,000		14,000	名刺印刷 封筒印刷
通信費	387,000		387,000		387,000	郵便 電話 インターネット
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
戻 その他	0		0		0	
備品購入費	200,000		200,000		200,000	ノートPC1台
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	24,000		24,000		24,000	
議員等研修費	74,000		74,000		74,000	
振込手数料	0		0		0	
リース料	75,000		75,000		75,000	コピー機リース AEDリース
手数料	2,000		2,000		2,000	
地域協力費	0		0		0	
公租公課	1,811,000	0	1,811,000	0	1,811,000	
事業所税	0		0		0	
内 消費税	1,811,000		1,811,000		1,811,000	
戻 印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	349,000		349,000		349,000	PC保守 災害サポート委託料 会費他
事業費	1,124,000	0	1,124,000	0	1,124,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算:指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	50,000		50,000		50,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	30,000		30,000		30,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	260,000		260,000		260,000	
その他	0		0		0	
管理費	697,000	0	697,000	0	697,000	
光熱水費	558,000		558,000		558,000	
清掃費	74,000		74,000		74,000	
機械警備費	0		0		0	
設備保全費	51,000	0	51,000	0	51,000	
空調衛生設備保守	16,000		16,000		16,000	
消防設備保守	15,000		15,000		15,000	
電気設備保守	13,000		13,000		13,000	
害虫駆除清掃保守	7,000		7,000		7,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	0		0		0	
共益費	14,000		14,000		14,000	
その他	0		0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算:指定額
その他	△ 2,678,000	0	△ 2,678,000	0	△ 2,678,000	
戻入（夜間閉館 所長代行業務）	1,420,000		1,420,000		1,420,000	
サービス区分間繰入	△ 4,098,000		△ 4,098,000		△ 4,098,000	
支出合計	30,935,000	0	30,935,000	0	30,935,000	
差引	2,009,684	0	2,009,684	0	2,009,684	

自主事業費 収入	86,000	0	86,000	0	86,000
自主事業費 支出	494,000	0	494,000	0	494,000
自主事業 収支	△ 408,000	0	△ 408,000	0	△ 408,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名：横浜市新山下地域ケアブ

R7年4月1日～ R8年3月31日

(単位：千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入			0	7,888		7,888	20,015		20,015			0			0
	その他	0	0	0	4,235	0	4,235	192	0	192	0	0	0	0	0	0
	介護予防ケアマネジメント収入			0	4,235		4,235			0			0			0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
	受託収入			0			0	192		192			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	0	0	0	12,123	0	12,123	20,207	0	20,207	0	0	0	0	0	0
支出	人件費			0			0	20,817		20,817			0			0
	事務費			0			0	971		971			0			0
	事業費			0			0	0		0			0			0
	管理費			0			0	0		0			0			0
	その他	0	0	0	8,838	0	8,838	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防支援費			0	5,718		5,718			0			0			0
	介護予防ケアマネジメント費			0	3,120		3,120			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	0	0	0	8,838	0	8,838	21,788	0	21,788	0	0	0	0	0	0
収支 (A)－(B)		0	0	0	3,285	0	3,285	－1,581	0	－1,581	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 7：共催（1と2と3）		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
1	親子のフリースペースおひさま	平成17年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就学児とその親を対象に、子育て中の親子に交流の場の提供。	3:養育者及び乳幼児		子育てに関する情報提供、講座等の開催。 ・会場:新山下地域ケアプラザ ・毎月3回(金曜日) 10:00～11:30/13:30～15:00				
2	地域子育てサロンひだまり	平成17年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	町内会館を利用し親子の集いの場を提供する。情報交換の場や子育て情報の提供を主任児童委員を中心に行う。	3:養育者及び乳幼児		第4地区北部民生委員をはじめとした地域の担い手を中心として運営する地域子育てサロン。 ・会場:北方町一丁目町内会館 ・月1回(月曜日)10:00～11:30				
3	こだわり味噌作り	平成26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	あらゆる世代を対象に世代間交流の場としても体験を実施。ケアプラザの周知や地域活動の紹介も行う。	5:地域		老舗の雑店の方を講師に迎え、味噌作り体験を行う。大豆つぶしや糺混ぜなどを各テーブル交流しながら作っていく。(年1回)				
4	フローリス	平成16年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザの花壇の園芸活動を通してボランティアに興味を持ってもらう。	5:地域		ボランティアグループ「フローリス」のガーデニングボランティア活動を支援する。(週2回)				
5	福祉体験学習	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢者や地域福祉について理解を深め、地域の一員として生きる姿勢を育む。	4:子ども・青少年		中学生等に対してケアプラザ機能の説明をし、通所介護での実習体験を通して高齢者・地域福祉を理解してもらう。				
6	絵本の読み聞かせ会	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	養育者が家庭でも読み聞かせができるよう、読み聞かせのポイントなどの情報提供の場として行なう。	3:養育者及び乳幼児		読み聞かせボランティアによる、絵本の読み聞かせ、わらべ歌等。子育てサロン内で行なう。自宅で読める本等も紹介する。				
7	育児講座	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	中区の保育園との共催事業。地域の親子が共に触れ合う機会をつくっていく。2年に1回。	3:養育者及び乳幼児		講師を招いて親子で参加できる育児講座を企画する。				
8	タッチケア講座	平成31年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	タッチケアを通じて親と子が触れ合いリラックスしてもらう。地域の企業とのコラボ。	3:養育者及び乳幼児		親子でタッチケアを行う。地域で子どもを見守っていく支援者(拠点)の紹介も行う。				
9	打楽器コンサート	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	シーンごとに合わせた楽曲を生の音楽で聴き子供たちの想像力をかきたてる。また、打楽器で音楽と言葉の世界を楽しむ。	3:養育者及び乳幼児		親子で小物楽器を作る工作ワークショップと、打楽器コンサートを行なう。大型打楽器を実際に弾き、体験する。				
10	出張のんびりんこ知って得する体験ツアー～親子でカラダを動かそう～	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	区内の子育て支援機能のある施設との連携を深め、各地域、組織の取組やニーズをとらえる。親子の居場所を増やす。	3:養育者及び乳幼児		中スポーツセンターで施設見学とふれあい体操等のプログラム体験。ケアプラザで子育てサロンの体験も行う。				
11	花植え体験会	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	花植えを通じた地域住民の交流の機会とし、新規ボランティアの登録にもつなげる。	5:地域		園芸ボランティアと地域の方でプランターに花の植え付けをする。交流会も兼ねる。ボランティア活動の情報も発信する。				
12	高齢者疑似体験	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	福祉教育の一環として高齢者疑似体験を行い、地域住民へ保健福祉事業を啓発する。	5:地域		スポーツ・レクリエーションフェスティバル2020年での事業。高齢者の生活体験や車椅子体験も行う。ケアプラザの周知も行う。				
13	UVレジンでアクセサリチャームをつくろう！	平成31年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	小学生を対象とした夏休み(もしくは冬休み)企画。ケアプラザを知ってもらう機会を作る。	4:子ども・青少年		アクセサリチャームをつくる、工作ワークショップを行う。同時に、ケアプラザや地域で参加できるイベントの周知も兼ねる。				
14	多文化交流会	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	日本人と外国人の交流機会を作る。	5:地域		互いの文化を知る機会となるプログラムを実施する。				
15	ボランティア連絡会	平成22年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ボランティアの活動意思の確認ボランティア活動へのモチベーション維持新たなボランティア活動への参加	5:地域		コロナ禍でも活動可能なボランティアの共有や、ボランティア同士のコミュニケーションを図る。				
16	おしえてドクター	平成22年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民に医療情報を提供し、健康に関する関心を高める。	5:地域		施設協力医の稲村先生を講師として招き、市民向け健康講座を開催する。				
17	認知症介護者の集い	平成27年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者や関係者が息抜きをしたり、社会資源や制度の情報提供を通じて介護に役立てる。	5:地域		介護されている方を対象に、お役立ち講座や茶話会を行い、介護者同士の交流や介護ストレスの軽減を図る。				
18	しんやま勉強会	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアマネジャーへの情報提供と顔の見える関係づくりを行う。	6:事業者		ケアマネジャーなどを対象に、関心の高いテーマで事例検討・講義などを行う。				
19	権利擁護講座	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	終活講座等を通じて市民が将来認知症や介護状態になっても自分らしく生活ができるよう制度を知ってもらう。	1:高齢者		遺言・相続の話など、区域のケアプラザで連動して終活講座を実施し、地域住民への啓発を行う。				

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（１と２） 5：共催（１と３） 6：共催（２と３） 7：共催（１と２と３）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
20	いすにすわってリズムたいそう	平成30年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	・高齢者の外出のきっかけとなる。 ・認知症予防・精神安定となる音楽療法	1:高齢者		いすに座り、懐かしの曲に合わせて体を動かす。癒しの効果と脳と身体を使い、心地よさと楽しさ、充実感を得て頂く。				
21	フラワーアレンジメント講座	平成30年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	リタイアした高齢者の活躍の場。高齢者の外出、他者との交流のきっかけの一助となる。多世代交流。	5:地域		地域の方が講師を務めて講座実施。クリスマススリースやお正月飾り等を作る。地域交流と多世代、外国人交流を初企画。				
22	ハローよこはまブース出店	平成23年度	5:共催（1と3）	1:優先的に取り組み	ケアプラザ・地域包括支援センターの広報周知のため	5:地域		中区内の6地域ケアプラザと共催しブース出店。				
23	サロンしんやま(地域交流)	平成29年度	7:共催（1と2と3）	1:優先的に取り組み	年代問わず交流できる場を提供しケアプラザにも足を運んでもらいやすくする。地域住民の交流のきっかけの一助とする。	5:地域		時間内出入り自由のフリースペースの提供。多世代交流やボランティアの演目披露等を中心に様々なプログラムを展開。				
24	サロンしんやま(生活支援)	平成29年度	7:共催（1と2と3）	1:優先的に取り組み	年代問わず交流できる場を提供しケアプラザにも足を運んでもらいやすくする。高齢者の外出のきっかけの一助とする。	5:地域		時間内出入り自由のフリースペースの提供。生活支援の社会資源の情報提供など様々なプログラムを展開。				
25	サロンしんやま(地域包括)	平成29年度	7:共催（1と2と3）	1:優先的に取り組み	年代問わず交流できる場を提供しケアプラザにも足を運んでもらいやすくする。高齢者の外出のきっかけの一助とする。	5:地域		時間内出入り自由のフリースペースの提供。オーラルケアや家族信託などをテーマとした様々なプログラムを展開。				
26	認知症サポーター養成講座	平成29年度	7:共催（1と2と3）	1:優先的に取り組み	認知症について啓発を行い、地域全体で認知症高齢者を見守る地域づくりを目指す。	5:地域		地域のキャラバンメイトと協力して認知症サポーター養成講座を開催する。				
27	出張相談会	平成30年度	7:共催（1と2と3）	1:優先的に取り組み	出張相談を行い、アウトリーチを通してケアプラザに來れない地域住民がケアプラザを知り、必要な制度活用できるように、支援の入り口を積極的につくる。	5:地域		自治町内会館などで、見守りキーホルダーの登録や総合相談、ケアプラザ事業の紹介などを行う。				
28	民生委員・ケアマネジャー交流会	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	民生委員とケアマネジャーが連携して地域で活動できるよう、お互いの仕事など知り交流できる場づくりを行う。	5:地域		交流会を実施し、連携のためにどのようなことが必要か参加者と共に検討していく。				
29	精神保健福祉講座	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民・民生委員など支援者へ啓発を行う。専門機関を交えて企画を行い、ネットワークづくりも行う。	5:地域		精神科へのかかり方、精神障害者への対応など身近なテーマで講座を開催する。講座テーマについては生活支援センターなど専門機関も交えて検討していく。				
30	親子で楽しむフラダンス	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域における未就学児と保護者を対象とし、地域住民(子育て世代)のリフレッシュの機会とコミュニティの場を創出し、自主事業の「おひさま」や新たに登録のあった福祉保健活動団体(団体1)の周知また活性化を図る。	3:養育者及び乳幼児		子育てサロン内で、親子でフラダンスを楽しみながら、子育て世代のコミュニティの場の創出すると同時に当施設の施設利用団体(フラヘレマリーエ)の福祉保健活動の場を提供する				
31	ヨガ体験会	令和6年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域住民(子育て世代)のリフレッシュの機会とコミュニティの場を創出し、自主事業の「おひさま」やコロナ禍に活力低下した福祉保健活動団体(団体1)の周知また活性化を図る。	3:養育者及び乳幼児		当施設の施設利用団体(BIB★)と共にヨガ体験会を開き、子育て世代のリフレッシュとコミュニティの場を設け、その中で団体とおひさまの周知を行う。				
32	父親講座	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域における未就学児の父親または保護者を対象とし、地域住民(子育て世代)同士の交流・コミュニティの場を創出し、自主事業「おひさま」や「ひだまり」の周知また活性化を図る。	3:養育者及び乳幼児		子育て支援関係団体(NPO法人全日本育児普及協会)と共に「子育て応援講座」を開催。講座を通した後方支援とともに、父親(保護者)同士の交流の場を創出しコミュニティの活性化を図る。				
33	モルック大会	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	多世代交流の枠組みとして実施し、幅広い層の新しい繋がりと交流の場の創出する。 簡易講座を通して自立訓練(障がい者福祉サービス)への理解を深める。	5:地域		インクルーシブスポーツ「モルック」を通して多世代交流の枠組みとして実施し、幅広い層の新しい繋がりを期待する(共催の自立訓練(生活訓練)事業所では事業所プログラムの中にモルックの取り入れがある)。 ・簡易講座を通して自立訓練(障がい者福祉サービス)事業やその理解を深める。				
34	親子で楽しむENGLISH	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域における未就学児とその保護者を対象とし、地域住民(子育て世代)同士の交流・コミュニティの場を活性化し、ボランティアの活動場を創出する。子育てサロンへ両親での参加を期待。	5:地域		おひさまのご利用者(保護者)であり、英語圏出身のボランティアによる英語教室。体感を中心とした「英語教室」を通して子育て世代のコミュニティの活性化とボランティアの活動場を創出する。				